

令和 8 年 5 月 1 4 日
消 防 庁

第 10 回予防業務優良事例表彰の受賞団体の決定

消防庁では、各消防本部の予防業務（危険物に関する業務を含む。）の取組のうち、他団体の模範となる優れたものについて表彰し、広く全国に紹介することにより、予防行政の意義や重要性を広く周知し予防部門のモチベーション向上を図るとともに、各消防本部の業務改善に資することを目的とする「予防業務優良事例表彰」を平成 28 年度に創設しました。

この度、令和 7 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に各消防本部で力を入れた取組として応募があったものについて、予防業務優良事例表彰選考会議（委員長：重川希志依（常葉大学名誉教授））において審査を行った結果、「第 10 回予防業務優良事例表彰」の受賞団体を決定いたしました。受賞団体の決定に伴い、5 月 28 日（木）に表彰式を開催します。

1. 消防庁長官賞（4 団体）

糸満市消防本部、東京消防庁、新潟市消防局、姫路市消防局

2. 優秀賞（9 団体）

大津市消防局、京都市消防局、熊谷市消防本部、堺市消防局、札幌市消防局、
豊田市消防本部、名古屋市消防局、花巻市消防本部、福岡市消防局

※ 受賞団体の取組については、別紙を御覧ください。

【表彰式】

日時：令和 8 年 5 月 28 日（木）15 時 30 分から 16 時 00 分まで

場所：御園座（愛知県名古屋市中区栄 1 丁目 6 番 14 号）



（事務連絡先）

消防庁予防課 中原主幹、城取事務官

TEL 03-5253-7523（直通）

メール yobo_atmark_soumu.go.jp

（注）迷惑メール防止のため、メールアドレスの一部を変えています。「_atmark_」を「@」に置き換えてください。

第10回予防業務優良事例表彰 受賞事例一覧

【消防庁長官賞】4事例

都道府県	消防本部	事例名
沖縄県	糸満市消防本部	住「警器」の歌「契機」に ～オリジナルミュージックビデオで目指せ住宅用火災警報器設置率1位～
東京都	東京消防庁	リチウムイオン電池関連火災への対策普及啓発動画の制作について
新潟県	新潟市消防局	戦略的SNS「火災の悪魔」
兵庫県	姫路市消防局	屋外焼却に起因する火災を防ぐために ～ターゲットを絞った戦略的広報と林野火災注意報等に必要データ収集の自動化～

【優秀賞】9事例

都道府県	消防本部	事例名
滋賀県	大津市消防局	大津市消防局×東レアローズ滋賀 感震ブレイカーで火災防止をPR!
京都府	京都市消防局	予防は広報! ～ささる広報戦略～
埼玉県	熊谷市消防本部	予防DXに向けたデジタルパッケージ事業
大阪府	堺市消防局	関係機関等と連携したリチウムイオン電池火災に対する予防啓発
北海道	札幌市消防局	官民共創が生む新たな価値 ～「気付き」から「行動変容」につなげる火災予防啓発へのパラダイムシフト～
愛知県	豊田市消防本部	メタバース空間を活用した地域で取組む防火防災啓発活動
愛知県	名古屋市消防局	見える化で守る街の安全 ～中区たばこハザードマップを活用した新たな火災予防モデル～
岩手県	花巻市消防本部	野火太プロジェクト ～屋外焼却行為を原因とする火災の予防啓発グッズ開発プロセスから小学生が地域課題として火災予防を学習する機会を創出しよう!～
福岡県	福岡市消防局	次世代へつなぐ危険物行政 ～制度・現場・教育・広報における4つの挑戦～

(参考) 応募事例 41事例
受賞事例 13事例

※消防本部50音順により記載

【選考委員】

- 委員長
重川 希志依 常葉大学 名誉教授
- 委員
平田 京子 日本女子大学建築デザイン学部建築デザイン学科 教授
細川 直史 東京理科大学創域理工学研究科国際火災科学専攻 教授
鳴田 謙二 全国消防長会事務総長
白石 暢彦 消防大学校消防研究センター所長
渡辺 剛英 消防庁予防課長